

【研修参加学生の報告書から】海外森林・林業事情

・今回の研修は今まで勉強してきたことを新たな視点で聴く面白さだったり、先生がすべての面倒を見てくれるわけではないため自分たちだけで外国で行動しなければいけなかったりと、より英語が必要だと感じる機会が多かった。たった10日間だけの海外生活だったが、自分の価値観を変えるには十分な体験だった。
(農林水産学研究科・修士1年)

▼ロッテンブルク林業大学正門での集合写真



▼高性能林業機械での伐採作業についての説明を受ける

